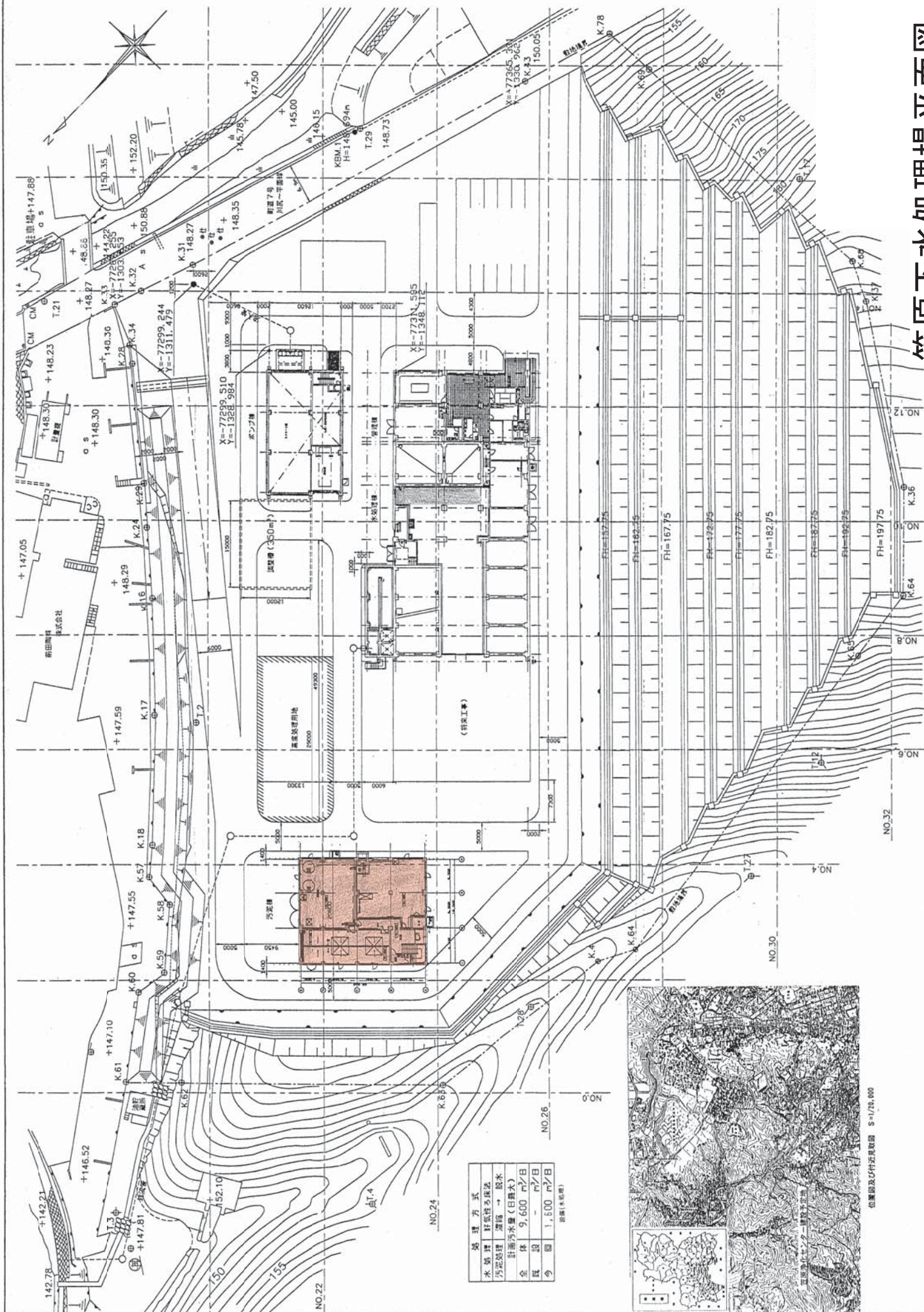


位置図 1/50000



笠原下水処理場平面図



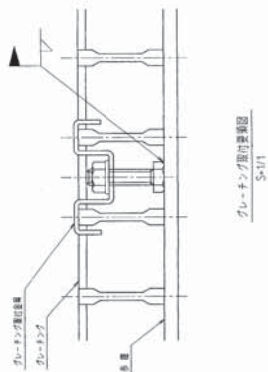
処理方式	
水処理	活性汚泥法
汚泥処理	濃縮 → 脱水
計画汚水量 (日最大)	
全体	9,600 m ³ /日
既設	-
新設	1,500 m ³ /日

図面 (1/25,000)

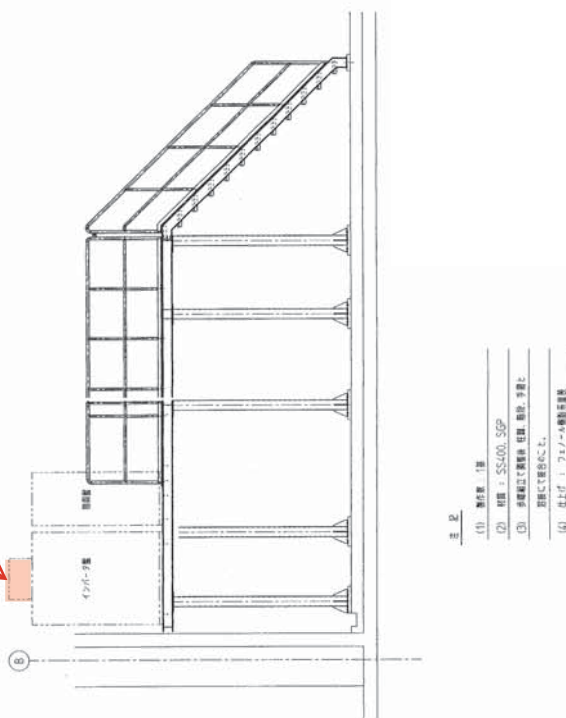


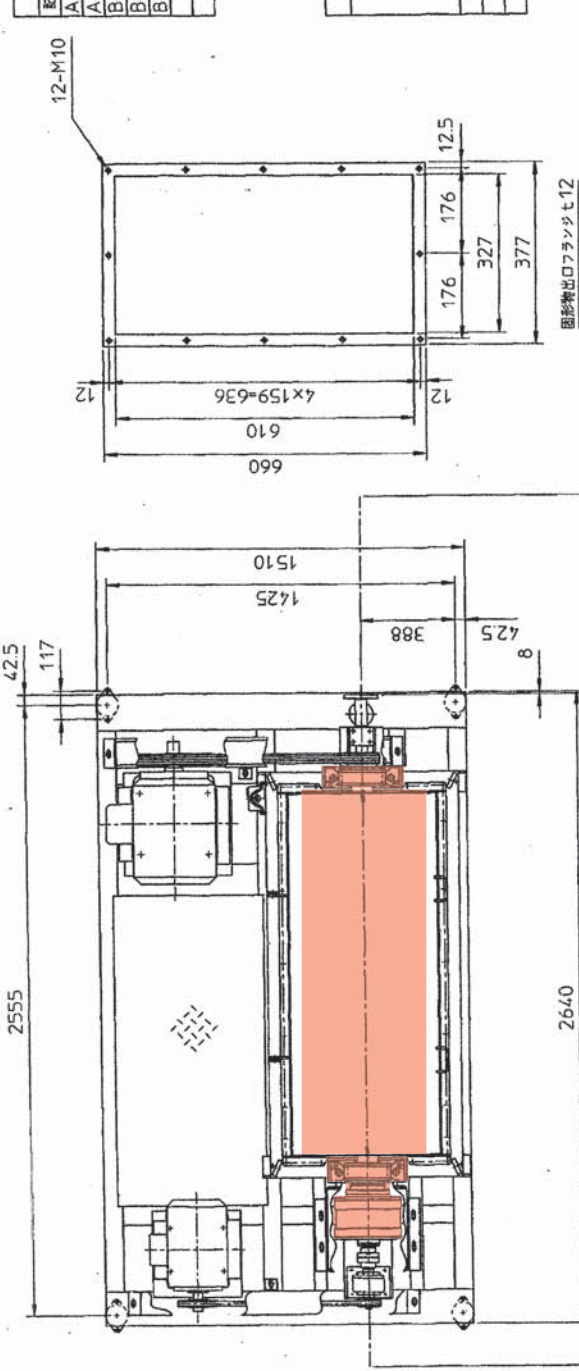
笠原及び付近地図 S=1/25,000

污泥棟2階平面図



盤用クーラー

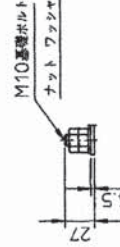
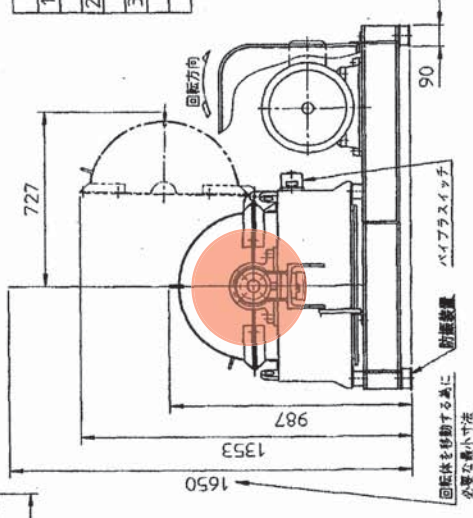




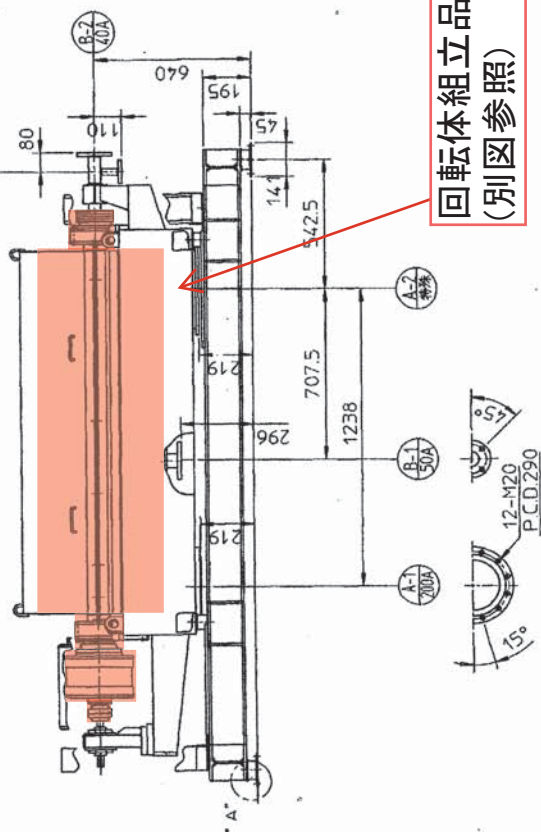
ノズルリスト				
記号	呼び径	レイティング	型	用途
A-1	200A	JIS 10K	LJ R F	1 分離液出口
A-2	特 殊	—	—	1 固形物出口
B-1	50A	JIS 10K	SO F F	1 フレン
B-2	40A	JIS 10K	SO F F	1 処理液入口
B-3	20A	JIS 10K	SO F F	1 廃棄剤入口

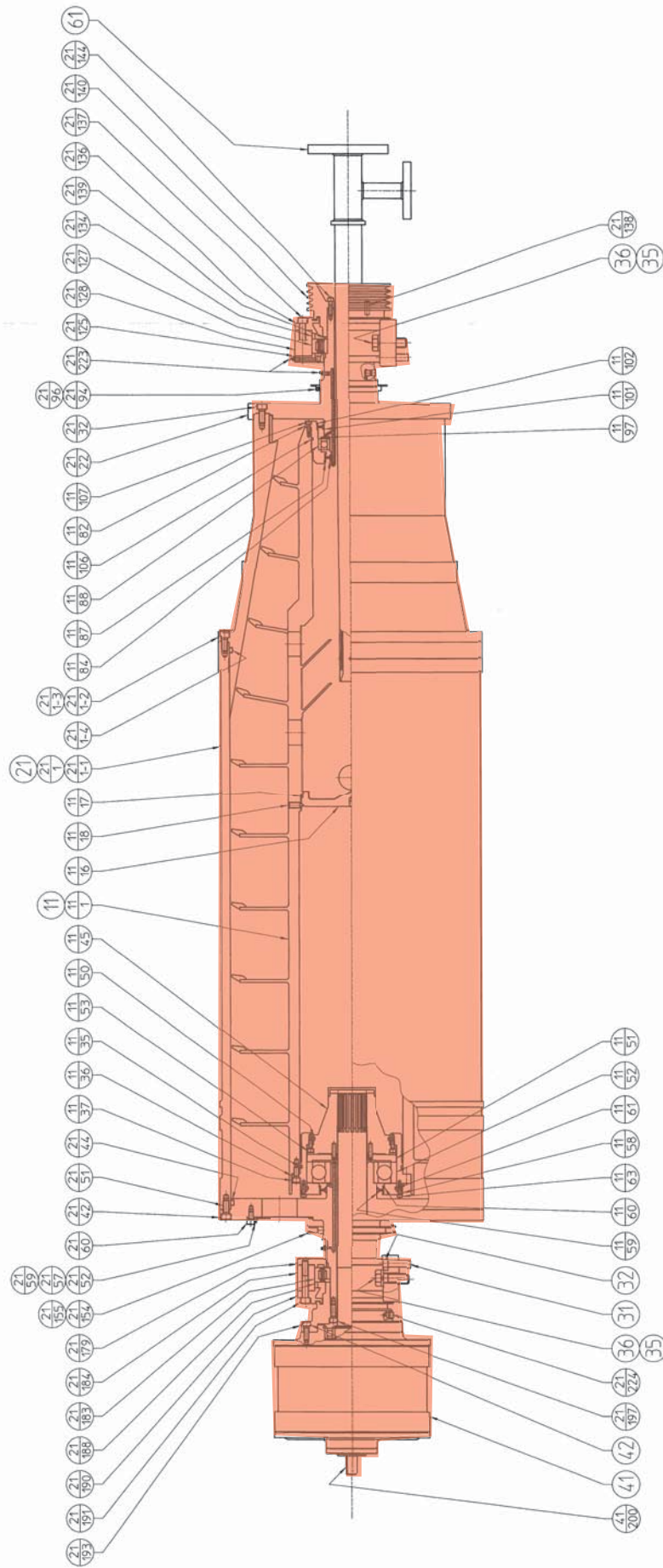
ローディング データー		質量 (kg)
質量	運転分断機	1100
	駆動電動機	15 kW
	差動機	5.5kW
	コモンベース・ガード版	95
荷重	名 称	質量 (N)
動荷重	運転分断機 (駆動機差動機・ベース・ガード版含む)	17800
	運転分断機 (駆動機差動機・ベース・ガード版含む)	3600

- 注 意 事 項
1. 保守用クレーンは、機械の分解組立時の降下及び安全対策上、運分断機の回転軸に対して平行、直交両方向に走行可能な設計を必要とする。(密着機)
 2. 分離液出口、固形物出口等運分断機に接続される全ての配管には必ず伸縮継手を採用し、配管を運分断機に固定してはならない。
 3. モーターの端子箱へのコンタクトの接続は、モーターが移動可能なものでなければならぬ。



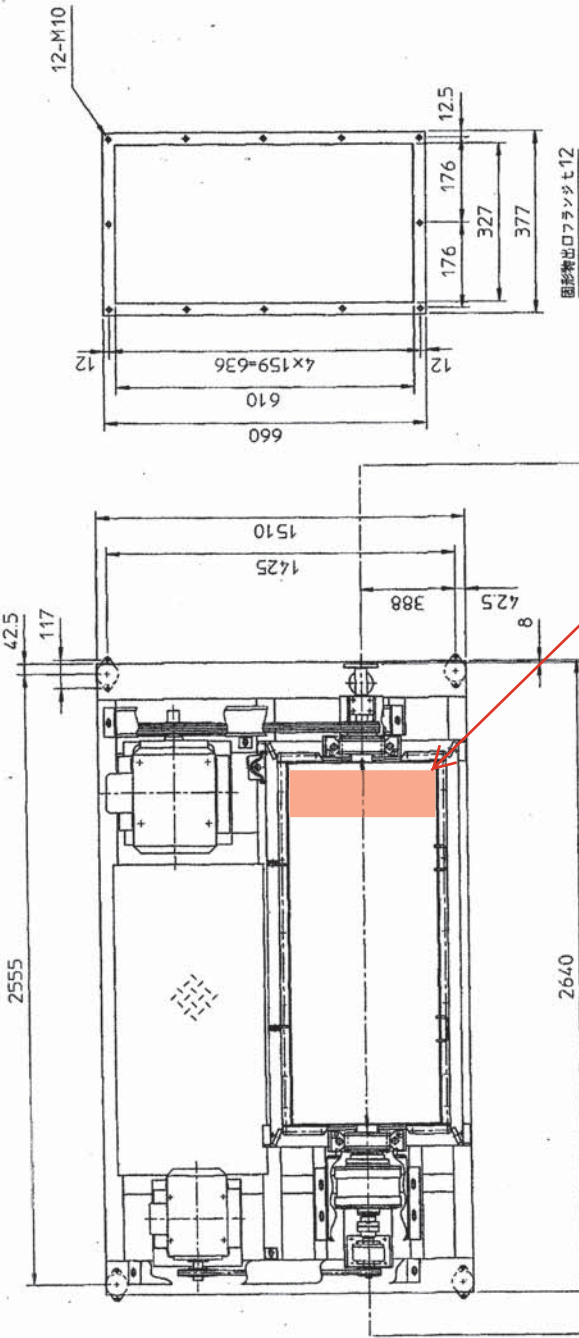
回転体組立品交換
(別図参照)





遠心分離機参考図

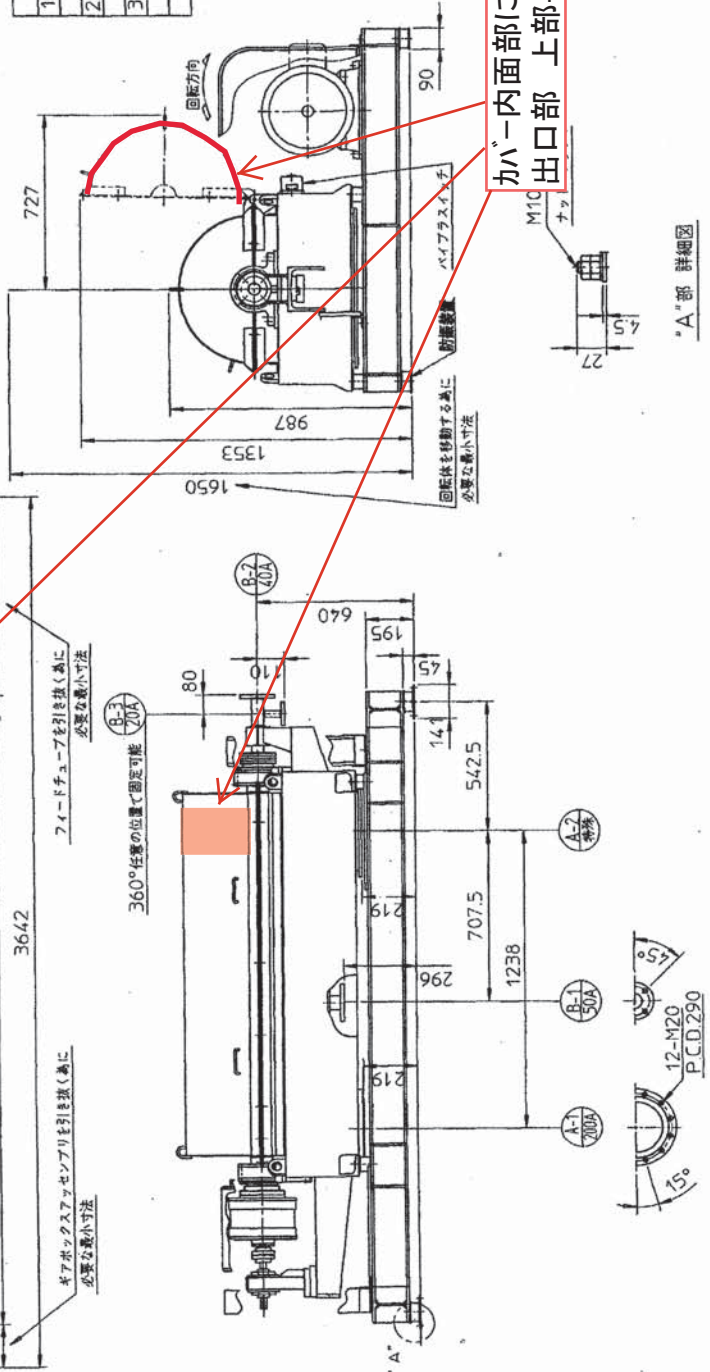
▲		TITLE 図 名 義	Rotor Assembly 0-2- 774771 PHX400	REVISION 訂 正 事 項
▲				
▲				
▲				
▲				



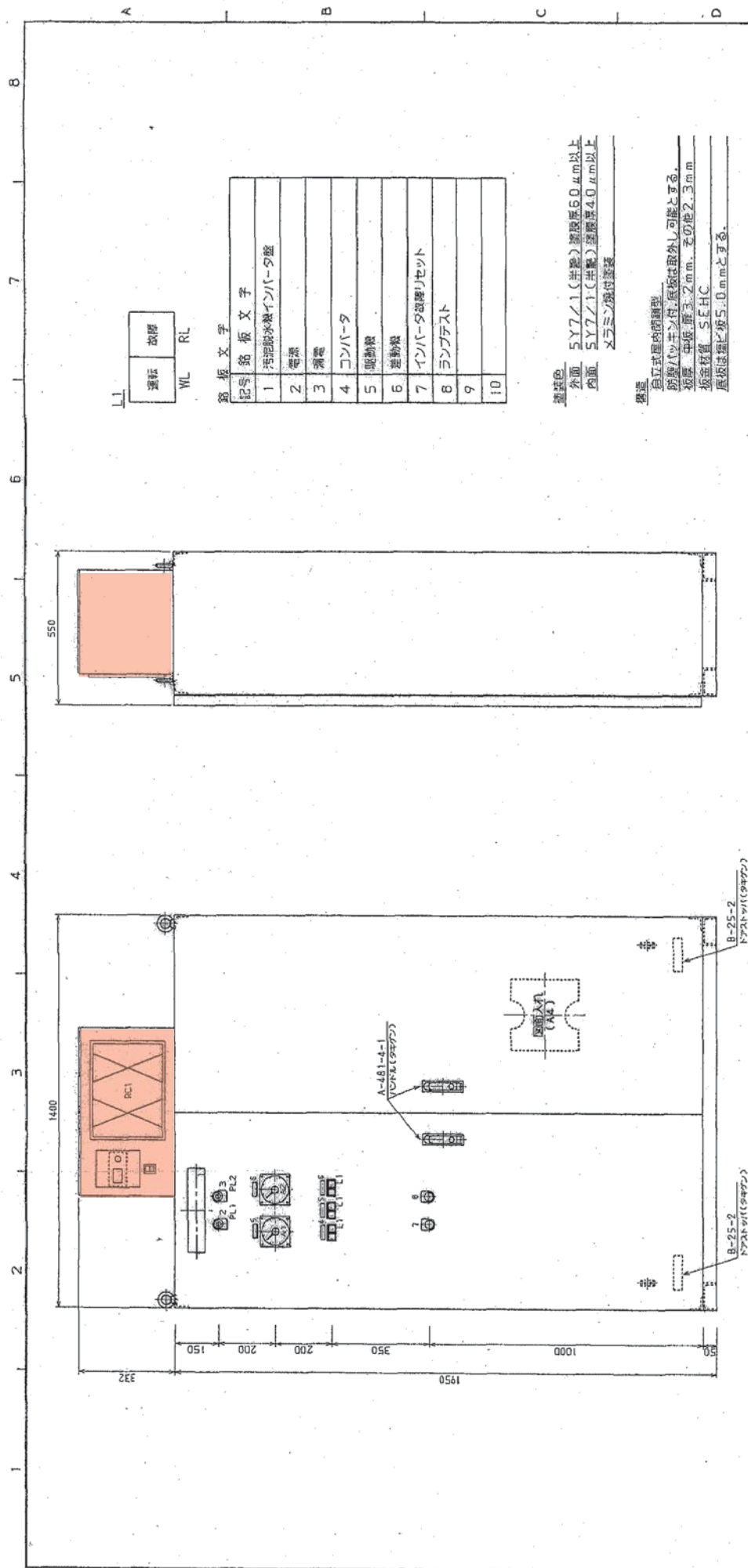
ノズルリスト				
記号	呼び径	レイティング	型	用途
A-1	200A	JIS 10K	LJ R.F.	1 分離液出口
A-2	特 殊	—	—	1 固形物出口
B-1	50A	JIS 10K	SO.F.F.	1 フレン
B-2	40A	JIS 10K	SO.F.F.	1 処理液入口
B-3	20A	JIS 10K	SO.F.F.	1 廃棄液入口

ローディング データ		質量 (kg)
質量	運転分 離機	1100
	駆動電動機	15 kW
	差 動 機	5.5kW
	コモンベース・ガード版	95
質量	名 称	質量 (N)
静 荷 重	運 心 分 離 機 (駆動機差動機ベース・ガード版含む)	17800
動 荷 重	運 心 分 離 機 (駆動機差動機ベース・ガード版含む)	3600

- 注 意 事 項
1. 保守用クレーンは、機械の分解組立時時間の短縮及び安全対策上、運心分離機の回転軸に対して平行（直前直後方向）に走行可能な設計を必要とする。（※先施工）
 2. 分離液出口、固形物出口等運心分離機に接続される全ての配管には必ず伸縮継手を採用し、配管を運心分離機に固定してはならない。
 3. モーターの端子箱へのコンタクトの接続は、モーターが移動可能なものでなければならぬ。



カバ-内面部にZ1ライナー接着
 出口部 上部半面部のみ



L1

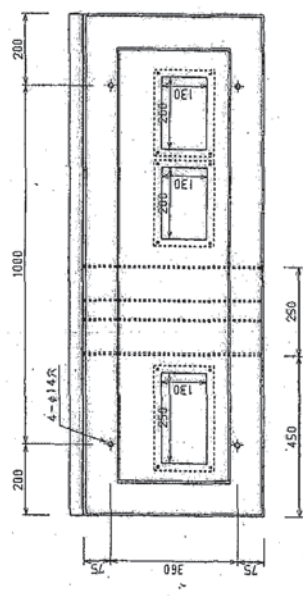
運転	故障
WL	RL

銘板文字

記号	銘板文字
1	汚泥脱水機インバータ盤
2	電熱
3	消電
4	コンバータ
5	駆動線
6	送動線
7	インバータ故障リセット
8	ランプテスト
9	
10	

塗装色
外面 SY771(半艶) 塗膜厚60μm以上
内面 SY771(半艶) 塗膜厚40μm以上
メラミン樹脂塗装

構造
自立式垂直内開閉型
防塵パッキン付。扉板は取外し可能とする。
故障、中絶、停止、2mm、その他2.3mm
板金材質 SEHC
底板は鋼板5.0mmとする。



操作盤クーラー取替

笠原浄化センター		インバータ盤 外形図	
図名	図番	SH No.	C01
承認	図	製	図